

**企業の深刻なメンタルヘルス問題を解決するサービス
「リワーク・トライアル」を東京、大阪、札幌にて開始**

株式会社MRC札幌(本社:札幌市中央区、所長:横山太範)はメンタルヘルス専門機関「株式会社メンタルヘルス・リサーチ&コンサルティング」にて開発・実施されている、再休職予防のためのシステム「リワーク・トライアル」を2017年6月より札幌にてサービスを開始いたします。

2015年12月に労働安全衛生法においてストレスチェック制度が施行され、メンタルヘルスへの対応に力を入れる企業が増えてきている一方で、高ストレス該当者の方へのフォロー体制や、休職/復職に対する対応が不十分であることも否めません。

企業が抱えるメンタルヘルスに関わる課題の中で、産業医・産業保健スタッフと人事労務担当者を悩ませる問題のひとつに、従業員の再休職問題があり、その問題の最大の原因は、実務に即した『復職判断の精度』であると言えます。

本サービスは、「株式会社メンタルヘルス・リサーチ&コンサルティング」より、東京にて大手企業を含めた様々な事業所に活用されている「リワーク・トライアル」を札幌でも実施できる体制を整えることにより、「従業員にとって、会社は働く場所であり、リハビリ施設ではない」という本来の原則に立ち返り、【業務的健康管理】と【医療的健康管理】という形で【労務】と【医療】の役割分担を明確にしたいとお考えの企業、ご担当者様へご提案してまいります。



東京

「株式会社メンタルヘルス・リサーチ&コンサルティング」



札幌

「株式会社 MRC札幌」



大阪

「株式会社フォルテ」

『リワーク・トライアル』とは

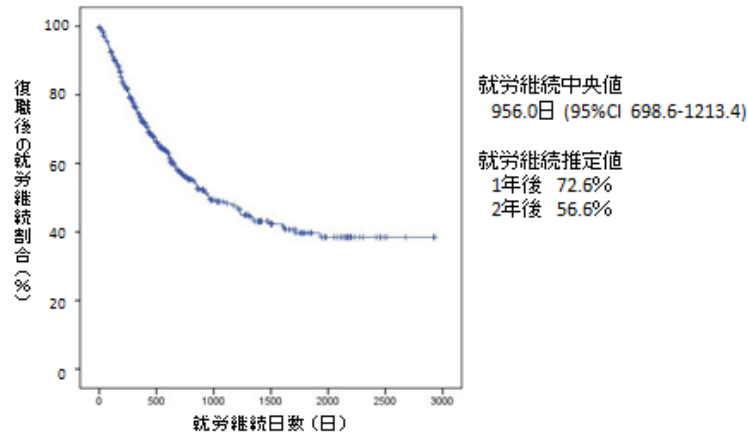
端的に言うと、『試し勤務のアウトソースで業務遂行能力を見極め、スムーズな職場復帰をサポートするプログラム』です。「リワーク・トライアル」内で行われた復職プログラムを経て出た結果レポートや意見書は、産業医や人事担当者が復職面談で全て活用でき、今までよりも医学的なエビデンス(根拠)の高い復職判断(=再休職リスクの少ない復職判断)が可能になります。

リワーク・トライアルの実績

4週間の復職プログラムで、復職後の再休職の発生をどのくらい予防できるか？

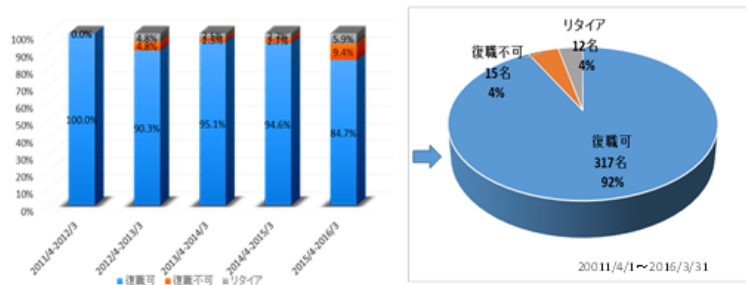
2007年から2015年3月までにリワーク・トライアルに参加し復職した391人の就労継続期間を分析しました。すると1年後の就労継続率が72.6%、2年後が56.6%となり、これは半年で55.9%が再休職をするとした産業医大の報告などと比較すると再休職の発生リスクが抑えられていることが示されています。

参照: 五十嵐良雄、大木洋子、福島南「リワークプログラムのエッセンスを取り入れたビジネスモデル」精神科治療学 第30巻12号



図▲ 復職後の就労継続性 (n=391)

直近5年間のリワーク・トライアル利用者の復職状況



	利用者数	復職可	復職不可	リタイア
2011/4-2012/3	42	42	0	0
2012/4-2013/3	62	56	3	3
2013/4-2014/3	81	77	2	2
2014/4-2015/3	74	70	2	2
2015/4-2016/3	85	72	8	5
合計	344	317	15	12

※「リワーク・トライアル」は、株式会社メンタルヘルス・リサーチ&コンサルティングの登録商標です。